



自治会だより「説明会情報臨時号」



1. 住民説明会当日の意見と回答など (意=会員意見・質問 / 答=役員会回答・見解)

意 1. 会員（空手）が借りたくても借りることができなかったと聞いたが、つつじが丘と共同利用になったら今以上に借りにくくなるだろう。

答 1. 空手は週2回の希望だったが、現状で空いていないということで諦めたのが実情だ。改築計画が実現すれば会議室・事務室(小会議室)の両方が1部屋から2部屋に増えるので、今以上に借りやすくなります。

意 2. 会員数の多いつつじが丘と合同だと乗っ取られてしまう。

答 2. 改築の費用は折半で負担し、管理運営の支出（地代。光熱費等）も収入（賃料、駐車料等）も折半とし、権利も義務も同等となる契約を交わす予定です。将来は、次世代を信じて運営を任せるべきだと思います。

意 3. つつじが丘では、合同に反対する意見が出て計画が解消になったと聞いている。

答 3. 確認したところ、「役員会で初めて話をした時に借家を使用する対案的な意見が出たが、その後も含めて合同改築案に対しての反対意見が出たり、計画が解消になったことはない」とのことでした。

意 4. つつじが丘での進み具合や意見など現状を聞きたい。

答 4. 確認したところ、「役員会や自治会だよりで第四自治会との検討会の内容を含めて、計画の進捗状況などを報告している。いずれは住民説明会を行い、総会で提案したいと考えている」とのことでした。

意 5. 歴史や経緯を初めて聞いた。いろいろな情報を多くの人に伝えるようにしてほしい。

答 5. 班長会、自治会だより、回覧物、掲示物などを通して事実に基づいた確かな情報をお伝えします。

意 6. 説明会参加者以外は改築案に反対しているから欠席したのだから、ほとんどの会員が反対している。

答 6. 説明会などでは「役員に任せる・関心がない」などが主な欠席の理由であり、反対や意義がある方は出席されることが多いという考えが常識的だと思います。

意 7. 若い人に役員や行事の計画などを任せたい。

答 7. 同感です。現在5人の現役世代（40～50代）が役員となり、仕事と両立を図り活動しています。説明会でご覧いただいたように、役員会でも若い感覚で発言しており、世代交代の必要性を痛感しています。

2. 説明会以外での情報

意 1. 借金してまで建て直す必要はない。

答 1. 積立金と区の補助金だけで改築する計画で、借金や寄付、会費の値上げ等は全く考えていません。

意 2. まだきれいだからそのまま使えばよい。

答 2. 小規模な修繕や改修を適宜しているので一見きれいに見えますが、築後47年となり耐震性の問題だけでなく、水道・電気・ガス等のライフラインの老朽化は明らかで安全安心な状態ではありません。

意 3. 現在の積立金920万円では当分は無理だろう。

答 3. その通りで、第四自治会だけの積立金だけで改築すると30年以上は必要です。そこで、予算や歴史的経緯を考慮し、つつじが丘自治会との合同計画を考えました。双方の積立金と補助金を使えば数年後（建設費等の状況によるが）には実現できると考えています。

意 4. つつじが丘自治会と合同でやると問題が起きるから反対だ。

答 4. 現状の第四自治会の所有のままが良いという気持ちは理解できなくありませんが、1-答②等の対応策を考えています。現在合同で行われている「みんなのテラス実行委員会」「改築検討会議」は穏やかな雰囲気順調に実施されています。また、集会所を訪れた岸谷小の子ども達が、居住自治会などに関係なく協力し活動している姿を見て、彼らの時代に多少の問題が起きたとしても乗り越えられると思えました。

時期は未定ですが、最終的には総会で計画案を提案し、皆様に賛否を問いただすかを決める予定です。